

# Go!Go!



# フロンティア

### 《フロンティア合言葉 3つの本気》

1. 本気ですれば大抵のことは出来る
2. 本気ですれば何でも面白い
3. 本気ですれば誰かが助けてくれる

株式会社 富士電機フロンティア  
(富士電機株式会社 特例子会社)

神奈川県川崎市田辺新田1番1号  
電話 044-329-2380 / FAX 044-329-2381  
発行責任者：西村 平和

<http://www.fujielectric.co.jp/frontier/>

## 健康で希望に輝く年に



社長 林 傳一



明けましておめでとうござ  
います。皆様には新たな夢と  
希望を胸に、健やかな新年を  
お迎えのこととお慶び申し上  
げます。

昨年は富士電機フロンティ  
アにとりまして、実りの多い  
一年でありました。それぞれ  
の事業所で事業を拡大し、四  
月には全社で五名の新入社員  
を迎えることができました。

六月からは、社内報を発行  
し事業所の枠を超えた交流が  
始まりました。十一月には埼  
玉県で開催されました障害者  
ワークフェアへ、全事業所の  
仕事を持ち寄り、全国に存在  
をアピールすると共に、相互  
の技能交流を図ることができ  
ました。

また、障害者技能競技大会  
や各地でのスポーツ大会等へ  
も積極的に参加し、立派な成  
績を収めることができました。  
これも社員の皆さんの挑戦意  
欲と献身的な努力の賜だと考  
えています。

迎えました新しい年も、さ  
らに進化を続ける富士電機フ  
ロンティアでありたいと思っ  
ています。春には吹上事業所

並びに大崎分室で創立五周年  
を祝う行事が予定されていま  
す。

そして、既存の事業所で四  
名の新規採用を予定しており  
いよいよ社員数が一〇〇名を  
超える会社となります。歩み  
は決して速くはありませんが  
一步一步、着実に歩み続けて  
きた結果、こんなに大きな  
りました。

これからも一人でも多くの  
働く仲間を増やすために、新  
しい仕事への挑戦に、自立し  
た生活への挑戦に、一人ひと  
りが自らの目標を持って取り  
組んで欲しいと思います。  
新しい年が皆様にとりまし  
て健康で希望に輝く年となり  
ますことを心よりお祈り申し  
上げます。

### 「障害者ワークフェア」 2011 in さいたま市 出展

川崎事業所 高林 幹男

去る11月22日〜23日の2日間に  
かけ、障害者ワークフェア201  
1が「さいたまスーパーアリーナ」  
にて開催されました。

富士電機フロンティアも各事業所  
の社員、並に指導員の代表メンバ  
ーが集い、日常業務の実演と見学者へ  
の体験を行い、障害者雇用の促進及  
び会社事業の広報活動を進めてきま  
した。



オールフロンティアの力を結集

以前のワークフェア出展は、川  
崎と大崎で活動していましたが、今  
回の取り組みで4事業所1分室のオ  
ールフロンティアの力を結集し、「物  
づくり」を出展のテーマにして取り  
組みがで大きく変遷しく思っています。  
吹上はマクネットスイッチに使う  
「配線曲げ作業」、三重は自販機の  
「フラップ」や「ドアスイッチ」

作り、東京は放射線量計の「テープ  
巻き作業」、大崎は給茶のサービス  
やパソコン入力、川崎は製本の図面  
折り等の実演と、大勢の見学者に社  
員自ら体験指導を行い、優しい接客  
の仕方でも好評を得ました。



優しい接客を心がけました

2日間のイベント行事でしたが、  
各事業所の作業内容を社員同士が体  
験して他の仕事の難しさを知ったり  
感心したりと普段にない体験もでき  
ました。また、夕食懇親会ではメン  
バー同士が初対面とは思えないほど  
和やかに話し合え楽しい時間を過  
せました。

最後に、ワークフェア出展に向  
け各事業所から多大なご協力を頂い  
たことにプロジェクトメンバーを代  
表して感謝申し上げます。  
今回の活動を通じ、オールフロン  
ティアで全員が結集できるイベント  
行事を開催できる環境づくりを進め  
て頂けると、社員間の交流と更なる  
意欲の向上が図れると思います。

# 事業所交流会 in 高尾山

東京事業所 渡辺 直

台風、震災の影響で2度延期した交流会も10月29日(土)に69名の参加を得、晴天の中全員元気に登頂してきました。能力開発センターでの懇親会も社員の余興で盛り上がり、各事業所の交流が深まった楽しい1日でした。



天気ヨシ!元氣ヨシ!弁当ヨシ!

## 事業所交流会に参加して

大崎分室 井上 幸正

延期の高尾山ハイキング、どんな人と登るのか不安でしたが、皆優しい人達で安心しました。頂上まで同じ目標を持ち協力しながら登る事が出来ました。僕にはこんなに良い仲間がいることが分かり、嬉しかったです。

## 交流会の感想

東京事業所 斉藤 光

中止の多かった交流会でしたがお天気に恵まれ、高尾山を登るには絶好日和でした。他の事業所と交流をする機会がこの時だけしか無く、大変貴重な時間だと思えました。色んな人達と交流が出来て、とても楽しかったです。

## フロンティア事業所交流会

川崎事業所 菅原 一幸

交流会が高尾山に皆で楽しく登りました。上り坂は歩くのが大変でしたが、山の上から見る景色は色々に見えてにぎやかでした。その後東京事業所で懇親会を皆で行い、食事会やカラオケや踊りをしたりでとても楽しい一日を過ごしました。ホームに帰ってから交流会の事を同僚の川崎さんにも話しました。

## 高尾山の感想

吹上事業所 高橋 亜季

高尾山での交流会、当日は絶好の登山日和で、事業所の枠を超えてグループを作り、それぞれ違うコースで頂上を目指しました。私達のグループは林社長と奥様も一緒に色々な話をしながら登り、頂上に着いた時にはきつかったけど富士山が見えたので嬉しかったです。

親睦会では食事をしたり新入社員の紹介や当日誕生日だった遠藤さんを皆で祝ったりしました。途中で吹上は帰りましたが楽しい時間が過ごせ良かったです。今回の交流会はとても楽しかったです。今度は三重も含めた全事業所で交流会が出来るように、日々の仕事を頑張りたいです。

# アピリンピック 神奈川大会

川崎事業所 野中 輝雄

第9回神奈川県技能競技大会(俗称 アピリンピック神奈川大会)が平成23年11月19日(土)に相模原市の神奈川障害者職業能力開発校に於いて開催されました。

競技は14種目で行われましたが当フロンティア川崎事業所から6名、大崎分室から3名の合計9名の社員が参加しました。競技参加種目はビルクリーニング2名、パソコンデータ入力

1名、製品パッキング(紙工)3名、オフィスアシスタント3名に挑戦し、熱い戦いを繰り広げました。その結果パソコンデータ入力の部で金賞、オフィスアシスタントの部で銀賞、紙工の部で銅賞に入賞を果たしました。



この大会に参加した社員は自分で参加する競技種目を決め参加申し込みはスタッフにお願いしました。又練習日は自分たちで決めて日常の業務に出来るだけ影響を及ぼさないようにと、早出をしたり定時間後の自分の時間を使って練習を進めていきました。

参加種目は必ずしも日常の仕事とは関係のない社員もいましたが、上からの強制ではなく自主的に動くことでこれからの会社生活や日常生活に生きてくるものがあるはずですよ。

ビルクリーニングとオフィスアシスタントに出る社員は日立ゆうあんどあい、ニッパツ・ハイモニー、フロンティアの3社の交流会に参加して度胸試しも経験できました。このことも大会に向けての肥やしになったかもしれません。ちなみに今回の大会で金賞を獲得した人は来年の

長野県で行われる全国大会の出場権も得られました。また同日の併催事業の障害者雇用優良事業所等表彰式で、フロンティア川崎事業所の多田康貴君が神奈川県から優秀勤労者表彰をうけました。このことも本人はもとより全フロンティア社員のこれからの道しるべとなっていくことを切に願うしいです。

## 神奈川県優秀勤労者表彰

川崎事業所 多田 康貴



仲間がいるから頑張れるんです

11月19日に行われたアピリンピック神奈川大会の当日、神奈川県から優秀勤労者表彰をいただくことが出来たと嬉しかったです。受賞出来た理由を自分なりに考えると、昨年度のアピリンピック神奈川大会で金賞を取れたことや、今年の10月に静岡大会のオフィスアシスタント部門で西村さんとゲスト出演したこと等が評価されたと思えました。又この日はフロンティアの仲間達が数種目の競技に出場していたので、僕も一生懸命に応援をしました。そして今回の賞をもらったことを励みに、毎日の仕事で行っている製本作業と出張備品発送とパソコン入力を皆と一緒に頑張っていきたいと思えます。

東北地方研修旅行の思い出  
 (川崎・大崎合同企画)

# 業所トピックス



東北のパワーを感じました

はや! 川崎・大崎38名の研修旅行の始まりは東北新幹線はやてからでした。青森、五所川原では「ねぶた22mの巨大立佞武多(たちねぶた)の見学。心に響く音色と迫力を眼前で見せてくれた「三味線ライブ」。

食べ物ではご飯に好きな魚貝を載せるのっけ井体験、リンゴのもぎ取り。本格的に釜で炊いたご飯の昼食。八幡平の松川温泉での宴会、各自の特技に目が点!! 驚かされた感心もしました。

最近注目地の熱発電、日本で見ると、三日間の楽しい研修旅行でした。

## ブルーフェスタ in 2011

吹上事業所 柳澤 健太

11月3日文化の日、僕たちの勤めている吹上工場で工場祭『富士ブルーフェスタ』が11年ぶりに開催されました。

当日は地域の方々、社員の家族の方々、約2500名が参加し大変な賑わいでした。

僕たちは午前中、2班に分かれ金魚すくいの担当をしました。林社長さんも手伝ってくださいました。子供など黒山の人だかりとなり大忙しでした。自由時間には、クレープやとん汁を食



待ちきれない子供たちで黒山の人だかりに

べました。おいしかったです。午後は体育館で職場対抗のイベントに出場しました。佐藤さんたちのチーム、僕たちのチーム、2種目に出場し、どちらも2位になりました。ヤッター!! 皆で力を合わせた結果です。副賞の食事券は皆で分けました。

いろいろな催し物を楽しんだ後、いよいよお楽しみ抽選会になりました。当たるかな? 当たるかな? とドキドキしました。フロンティアの中では、坂之上さんが1人富士電機ようかんを当てました。

閉会式の後、花の鉢をいただき家に帰りました。とても楽し



EKIDEN カーニバル 2011  
東京事業所 和地 智明

11月5日に神奈川県の大磯川で行われたEKIDENカーニバル2011に、東京から2チーム、川崎と大崎から1チームずつ出ました。僕はAチームの『ロングの部(23km)』の第2走者として5kmを走りました。

総合的なタイムは1時間50分51秒でした。そしてフロンティア4チーム共に完走することが出来ました。またまた駅伝を通してフロンティアの仲間との絆も一層深まったと思います。これからも走ることは楽しいと感じながら走れたらいいなと自分は考えています。また来年もフロンティアの仲間と一緒に駅伝に出て、完走を目標に練習を頑張ります。

い一日でした。これからも一生懸命仕事をがんばろうと改めて思った一日でした。来年もまた開催されるそうです。皆さんもぜひ来て下さい。僕たちがお待ちしています。

母が最後の最後に残っていて、すくってきた2匹の金魚は、我が家で今日も元気に泳いでいます。



## 職場の引越ごこし

三重事業所 吉田 英樹

今年10月に新しい場所へ移動しました。新しい場所へ行くのがちょっと遠くなりました。新しい場所へ移動したときはちょっと忙しかったし、大変でした。今はちょっと落ち着いていますが、納品場所へ行くのは大分慣れてきました。ちょっと良かったです。



5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)が大切です



新しい場所にも慣れてきました

# 全国障害者スポーツ大会

### ソフトボールの部出場 東京都2度目の優勝を飾る！

第11回全国障害者スポーツ大会が10月22日(土)～24日(月)で山口県にて国体の後行われた。この大会のソフトボールの部に、東京都代表の一員として富士電機フロンティア東京事業所の渡辺拓郎さんが出場。下関球場にて3日間の熱戦が始まった。渡辺さんは1回戦よりフル出場し攻守に活躍。決勝は宿敵岡山を3対1で破り見事優勝を果した。

全国大会について  
東京事業所 渡辺 拓郎

僕はソフトボール部で出場しました。全国大会の舞台は山口県です。1試合目は東京都対福岡県と試合をしました。僕の使命は三振しないことと、高い球を振らないことです。監督やコーチの言ったことを思い出してやりました。試合は13対2で勝ちました。試合後は皆でブケ鍋を



レフト線3塁打を放ち出塁



気合を入れて頑張ろう！オー！

食べました。凄く美味しかったです。

2試合目は地元のチーム、山口県と試合をしました。試合をして良かったのは、観客席に応援している人が多かったことです。試合は9対0で勝ちました。試合が終わって集合写真を撮った後は、応援してくれた僕の会社のスタッフにお礼を言いました。僕たちの目標の、1日2試合に勝って決勝戦に行くことに成功しました。明日の目標は決勝戦の相手、岡山県に勝つことです。

岡山県には2年前に負けています。今度こそ勝って優勝カップを取るぞ！という気持ちで試合に挑みました。岡山県はそう簡単には勝たせてくれないチームでした。しかし僕たちは3対1で逃げ切って勝ちました。東京都が、3年ぶりの全国大会優勝が出来て本当に嬉しかったです。



## 私の趣味・特技



### サッカーが好き

川崎事業所 佐々木勝治

僕の趣味はサッカーをやることと観戦することです。そして体を動かすのが好きです。サッカーは中学の頃から部活動や学校のOBチームに入り行っていました。会社に入ってもサッカーを続けていこうと思い頑張っていました。自立を目指したためグループホームで食生活のバランスが取れず



全ては大好きなサッカーのため

に骨が弱くなったり、自分の不注意で二度の骨折を

て沢山の方に迷惑をかけてしまいました。それから決

### 漢字検定の受験を目指して

吹上事業所 松岡 洋石

僕は子供の頃から漢字を覚えることが楽しく、今では趣味となつています。きっかけは小学校二年生の時に、普通学級での漢字のテストで百点を取ることが出来ました。クラスのみならず「凄いね」と言われてからは、漢字のテストで常に高得点を取るため一生懸命勉強をするようになりました。

更に、僕はテレビでクイズ番組を見るのが楽しく主に漢字の問題に関しては親より多く正解し、中学生の時の先生からも漢字博士と言われるようになりました。色々な方面から刺激を受け、本気で漢字検定を受験しようと思えました。初めて受験するので漢検三級に挑戦しよう



松岡さんの原稿を見て正確で美しい字に驚きました！

の問題集を買い、合格するための規則をしっかり守り、熱心に勉強に取り組んでいます。読みや書き取りの問題だけでなく、四字熟語や部首、更に対義語や類義語なども学んでいます。

もし三級に合格することが出来たら、次は一段階上の漢検準二級を受験したいと思つています。今迄は漢字辞典を使って勉強しているだけでしたが新たに社会人としての目標が出来、将来、僕は漢検一級を目指す決意です。

### 編集後記

編集会議で第3号の発行は1月20日頃に決めていたのですが、林社長から新年号は新年早々に発行するようにと言われ、確かにその通りだ！と一同納得。急ピッチで編集作業を進め、どうにか発行に漕ぎつけました。読者の皆様、昨年同様温かい目での広報紙を見守ってやってください。編集員一同、これからも社員の気持ちで伝わる紙面作りを心がけていきます。



東京での編集会議(証拠写真)ちゃんとやっていますよ～！